

第13号様式(第13条)

市民が主役のまちづくり事業実施報告書

事業の名称	かめやまアート&マーケット
団体の名称	teamののさん
実施期間	2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月 21日

1. 実施内容

実施年月日	内容	運営側人数 (うち団体構 成員数)※1	イベント 参加者数 ※2	実施場所
2025年				
1月20日	オンラインミーティング	3(3)		オンライン
2月12日	オンラインミーティング	3(3)		オンライン
2月28日	オンラインミーティング	3(3)		オンライン
3月31日	オンラインミーティング	3(3)		オンライン
4月1日	第1回に向けての打ち合わせ	3(3)		旧亀山中学校
4月13日	SNS投稿開始	1(1)		
4月22日	オンラインミーティング	3(3)		オンライン
5月6日	看板制作ワークショップ	5(2)		旧坂畑小学校
5月15日	ミーティング/現地視察			
5月18日	第1回イベント開催	18(5)	約 500人	やすらぎ館前
6月24日	振り返りミーティング	5(5)		オンライン
7月中	映像・写真編集 (SNS用)	1(1)		
8月12日	空き家見学案内 (個別対応)	1(1)		折木沢地区
9月16日	第2回イベントに向けた打ち 合わせ	5(5)		オンライン
10月7日	第2回イベントに向けた打ち 合わせ	5(5)		オンライン
12月7日	オンラインミーティング	5(5)		オンライン
12月9日	オンラインミーティング	5(5)		オンライン
12月23日	オンラインミーティング	5(5)		オンライン

12月26日	空き家見学ツアー会場の下見 (2件)	3(3)		折木沢・坂畑 地区
12月27日	オンラインミーティング	3(3)		オンライン
2026年				
1月6日	オンラインミーティング	3(3)		オンライン
1月10日	オンラインミーティング	3(3)		オンライン
2月2日	オンラインミーティング	3(3)		オンライン
2月6日	オンラインミーティング	3(3)		オンライン
2月9日	第2会場の空き家の片付け (持ち主の都合により会場利用 は中止)			坂畑地区
		3(3)		オンライン
2月15日	オンラインミーティング	3(3)		オンライン
2月16日	オンラインミーティング／チ ラシ配布開始／現地視察			旧亀山中学校
		3(3)		オンライン
2月20日	オンラインミーティング			
		10(3)	10人	折木沢地区
2月28日	空き家の片付けボランティア (古物収集)			
3月3日	オンラインミーティング	3(3)		オンライン
3月14日	準備	2(2)		旧亀山中学校
3月20日	準備	2(2)		旧亀山中学校
3月21日	第2回イベント開催	14(3)	約 520人	旧亀山中学校

※1 運営側人数には、外部講師や協力者等を含むスタッフ側の参加人数を記入し、

() 内に、そこに含まれる団体構成員の人数を記入してください。

※2 イベント参加者数には、イベントや講演会等への来場者数を記入してください。

(第13号様式-別紙2) 「事業の効果について」

(1) 狙い(目的) どれだけの成果(効果)を得ることができましたか？

※以下のいずれかの数字を○で囲んでください。

5	「はい」 (十分あてはまる)
4	どちらかと言えば「はい」 (概ねあてはまる)
3	どちらともいえない
2	どちらかと言えば「いいえ」 (あまりあてはまらない)
1	「いいえ」 (全くあてはまらない)

(2) どういった成果(効果)が得られたと考えますか？

※自由記入

かめやまアート&マーケット

『 みんなでつくる、これからのかめやま 』

少子高齢化や過疎化が進むなか、地域のにぎわいは徐々に失われつつあります。

一方で、亀山地域には豊かな自然や受け継がれてきた文化、そして温かな人のつながりといった、かけがえのない資源が存在しています。

本イベントは、「みんなでつくる、これからのかめやま」をテーマに、地域内外の人々が集い、これらの魅力を再発見し、今後の地域活性化へとつなげる「きっかけづくりの場」として開催しました。

イベントを通じて得られた成果

① 日常を特別に変える体験の創出

キッチンカーの出店や、合唱・フラダンス、地元のダンスチームの発表などのステージ企画、ヨガ体験を実施しました。

また、作家や地域住民によるワークショップ(ビーズ・ZINE制作・竹細工等)も行い、来場者が多様な体験を楽しめる内容としました。

これにより、子どもから大人まで幅広い世代が参加し、日常の空間に新たな価値が生まれました。

② 地域資源の再認識と活用のきっかけづくり

空き家見学ツアーや各種ワークショップを通じて、地域資源に直接触れる機会を創出しました。

参加者からは「新たな魅力に気づいた」「活用の可能性を感じた」といった声が聞かれました。

③ 地域内外の交流促進

地域住民と来訪者が自然に交流できる場が生まれ、新たなつながりが形成されました。

イベント後には「また訪れたい」といった声も多く、継続的な関係づくりの第一歩となりました。

アンケート結果

イベント終了後のアンケートでは、幅広い年代・地域（地元住民および千葉市・東京などの来訪者）から回答を得ました。

満足度は概ね高く、「温かい雰囲気だった」「非日常を楽しめた」「また参加したい」といった声が多く寄せられました。特に、アート・飲食・ワークショップといった複合的な体験が評価されており、家族連れを中心に幅広い層の参加が見られました。

また、「地域への関心が高まった」と回答した参加者が多く、本イベントが地域の魅力発信や関係人口の創出につながったことがうかがえます。

一方で、「出店数を増やしてほしい」「案内表示や導線を分かりやすくしてほしい」「子どもの遊び場があるとよい」といった改善意見もあり、今後の運営に向けた課題も明確となりました。

総括

本イベントは単発の催しではなく、今後の地域づくりにつながる出発点として位置づけています。当日生まれた交流や気づきを活かし、空き家活用や地域活動の活性化へと展開していくことが重要です。

今回の取り組みを通じて、亀山という地域に対する愛着や関心を高めることができた点は、大きな成果であると考えています。

今後も継続的な取り組みを行い、「みんなでつくるこれからのかめやま」の実現を目指していきます。

(3) その成果（効果）は十分なものでしたか？
※以下のいずれかの数字を○で囲んでください。

5	「はい」（十分な効果が得られた）
4	どちらかと言えば「はい」（まあまあの効果が得られた）
3	どちらともいえない
2	どちらかと言えば「いいえ」（あまり効果が得られなかった）
1	「いいえ」（全く効果が得られなかった）

第14号様式（第13条）

市民が主役のまちづくり事業収支決算書

事業の名称	かめやまアート&マーケット
事業の区分（タイプ）	地域の交流の場づくり
団体の名称	Teamののさん

〈 総括表 〉

収入の部

単位：円

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B－A)	補助金額	備 考
市民が主役のまちづくり事業支援補助金	358,900	310,227	-48,673	310,227	
出店者 参加費	120,000	111,000	-9,000		キッチンカー 3,000円×18店舗 3,000円×19店舗
アーティストワークショップ参加	0	19,500	19,500		WS 800円×17 WS 800円×3 WS 500円×7
協賛金					
団体負担金	1,680	14,672	12,992		
合 計	480,580	455,399	-25,181		

支出の部

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B－A)	補助金額	備 考
①報償費	120,000	115,162	-4,838	83,212	
②旅費	20,000	10,130	-9,870	4,080	
③消耗品費	11,900	21,251	9,351	21,251	
④燃料費	10,680		-10,680		
⑤食糧費	9,000		-9,000		
⑥印刷製本費	22,000	29,666	7,666	29,666	
⑦通信運搬費	0		0		
⑧広告料	20,000	13,075	-6,925	13,075	
⑨手数料	0		0		
⑩保険料	60,000	29,190	-30,810	29,190	
⑪委託料	0		0		
⑫使用料及び賃借料	126,000	146,113	20,113	146,113	
⑬原材料費	25,000	23,612	-1,388	21,522	
⑭備品購入費	0	15,600	15,600	928	一部対象外
⑮その他	56,000	51,600	-4,400		
合 計	480,580	455,399	-25,181	349,037	流用上限額38,058円

* 太枠内は記入しないでください。

〈 支出内訳書 （決算） 〉

単位：円

区 分	内 容	数 量	単 価	金 額	補助対象	補助割合	補助金額	備 考
①報償費	アーティストワーク ショップ	1 人	25,212	25,212	25,212	1.0	25,212	
	アーティストワーク ショップ	1 人	23,950	23,950	23,950	0.0	0	領収書なし
	アーティストワークショップ	1 人	30,000	30,000	30,000	1.0	30,000	
	イベント協力者謝礼	36 件	1,000	36,000	28,000	1.0	28,000	イベント2回分（第1回23人、 第2回13人）8人対象外
②旅費	アーティスト	1 人	4,080	4,080	4,080	1.0	4,080	
	アーティスト	1 人	6,050	6,050	6,050	0.0	0	領収書なし
③消耗品費	のぼり	1 式	9,518	9,518	9,518	1.0	9,518	
	コピー用紙	1 式	1,894	1,894	1,894	1.0	1,894	
	看板作り用の道具	1 式	3,879	3,879	3,879	1.0	3,879	
	靴入れ用のビニール 袋	1 式	5,960	5,960	5,960	1.0	5,960	
④燃料費								
⑤食糧費								ボランティアスタッフ アーティストへは 謝礼のみに変更
⑥印刷製本費	ワークショップ時 リソグラフ印刷費	1 回	245	245	245	1.0	245	
	回覧板用 白黒コ ピー	1 回	2,628	2,628	2,628	1.0	2,628	
	回覧板用 白黒コ ピー	1 回	270	270	270	1.0	270	
	第1回 A1ポスター 5部 A4チラシ	1 式	9,492	9,492	9,492	1.0	9,492	
	第2回 A1ポスター	1 式	9,030	9,030	9,030	1.0	9,030	
	第2回 カラーA4チ ラシ	1 式	8,001	8,001	8,001	1.0	8,001	
⑦通信運搬費								
⑧広告料	第1回インスタ広告	1 式	2,291	2,291	2,291	1.0	2,291	
	第1回インスタ広告	1 式	4,011	4,011	4,011	1.0	4,011	
	第2回インスタ広告	1 式	6,773	6,773	6,773	1.0	6,773	
⑨手数料								

⑩保険料	第1回イベント保険	1 日	11,590	11,590	11,590	1.0	11,590	
	第1回イベント保険	1 日	4,900	4,900	4,900	1.0	4,900	
	第2回イベント保険	1 日	11,700	11,700	11,700	1.0	11,700	
	第2回イベント保険	1 日	1,000	1,000	1,000	1.0	1,000	
⑪委託料								
⑫使用料及び賃借料	会場・駐車場利用費	1 日	23,002	23,002	23,002	1.0	23,002	
	駐車場利用費 亀山湖畔公園（川俣）	1 日	7,752	7,752	7,752	1.0	7,752	
	第一回 テーブル椅子レンタル費用	1 式	9,000	9,000	9,000	1.0	9,000	
	第一回 やすらぎ館2階使用料		1,000	1,000	1,000	1.0	1,000	
	やすらぎ館前ゲートボール場使用料		3,000	3,000	3,000	1.0	3,000	
	会場費 (第二回 CAMPiece)		53,000	53,000	53,000	1.0	53,000	
	第二回 テーブル椅子レンタル費用	1 式	5,000	5,000	5,000	1.0	5,000	
	空き家ツアー用 レンタカー		19,076	19,076	19,076	1.0	19,076	
	空き家ツアー用 レンタカー		25,283	25,283	25,283	1.0	25,283	
⑬原材料費	ワーク ショップ用材料	1 式	10,708	10,708	10,708	1.0	10,708	
	ワーク ショップ用材料	1 式	2,090	2,090	2,090	0.0	0	領収書なし
	イベント看板用資材	1 式	6,042	6,042	6,042	1.0	6,042	
	事前WSで使用する紙やすり	1 式	254	254	254	1.0	254	
	事前WSで使用するニス、蝶番	1 式	4,518	4,518	4,518	1.0	4,518	
⑭備品購入費	ターポリン	1 式	15,600	15,600	928	1.0	928	本来は補助対象額が15,600円となるが、流用上限額38,058円を超過する部分（14,672円）については対象外とする。
⑮その他	人件費	6 人	8,600	51,600	0		0	メンバー4人への支払い×2（イベント経験者・有識者であるためアドバイザーとして）今後補助金なしでも活動していくため必要との意見があったため
合 計				455,399	381,127		349,037	